

ANTI-HARASSMENT TRAINING PROGRAM

ハラスメント研修

ダウンロード資料

2025年1月改訂

ハラスメントの基礎知識から 行為者のための研修まで網羅

ハラスメント防止は昨今の企業の重要課題とされています。ハラスメントトラブル防止の第一歩は正しい知識から始まります。50年の電話相談で培ったノウハウを生かし、現役の相談員が、企業の抱える課題解決に向け、豊富な相談事例をもとに研修を提供いたします。

日本初、 民間の外部通報窓口を 開設しました。

ダイヤル・サービスは1997年に日本で初めてセクハラ相談窓口を開設しました。

20年を超える経験と実績を積み重ね、数多くの企業や大学に導入されています。相談者の話をうかがうだけでなく、相談者の意志を尊重した上でまとめた報告書を企業・大学の担当者にお届けし、早期問題解決することを目的としています。

FEATURE

01

<管理職向け>

ハラスメント基礎・実践研修

ハラスメントの基礎知識を理解したうえで、ハラスメントの発生要因と法的リスク、最新のハラスメント判断基準などを学びます。リスク管理と働きやすい職場づくりができる管理職を養成するとともに、自らのハラスメントに対する意識改革も目指します。

■カリキュラム例

項目	内容	
ハラスメントを学ぶ目的	■ハラスメント問題がもたらすダメージとは(職場、被害者、行為者) ■ハラスメントが起こりやすい要因とは ■法律上のリスク(損害賠償、安全配慮義務など)	ハラスメントの発生要因と法的リスクを確認します
セクシュアル・ハラスメント	■セクハラの実例 ■セクハラの実断基準 ★「理解・認識度」チェック	具体例をもとに三大ハラスメントの基礎知識を得ます
パワー・ハラスメント	■パワハラの実例 ■パワハラの実断基準	
マタニティ・ハラスメント	■マタハラの実例 ■マタハラの実断基準	
事例検討【パワハラ事例】	◆グループディスカッション 事例>パワハラ被害を訴え、心身面の不調に陥る同僚からの相談	周りと一緒に考え、捉え方や対応方法を学びます
予防・最初の心構え	■働きやすい職場環境づくり ■相談できるリソースの活用	ハラスメントの予防のための心構えを確認します
まとめ	ひとりひとり、今日の内容を振り返り、自分の気づきをまとめます。	

主な研修

| ハラスメント研修

FEATURE

02

<一般従業員向け>

ハラスメント防止研修

ハラスメント0を目指すには、基礎知識だけでなく、従業員の皆さんで作る組織風土が重要です。ここでは実際の事例を用いて対処に関するディスカッションを行うことにより、上司・部下、お互いの感じ方を理解し、組織一丸となってハラスメント問題の対処法を習得します。

FEATURE

03

<一般従業員向け・管理職向け>

ハラスメントにならないコミュニケーション研修

自分自身の当たり前は、みんなの当たり前ではありません。ハラスメントはお互いの認識のズレから発生する場合も多くあります。どう相手に伝えるのか、相手の話をどう聴くのかを学ぶことで、お互いを尊重しあえる健全なコミュニケーションを理解していただきます。

FEATURE

04

<ハラスメント行為者向け>

ハラスメント行為者研修

職場内のハラスメント再発防止と行為者の更生を目的とし、カウンセラーが、二日間にわたり「自分の行動の何がなかったのか」を受講者に理解をしていただくサポートをします。

行為者が自分自身の行為を振り返り、当事者意識を持つサポートをします。

また、自身の性格や行動傾向から「今後同様の行為を繰り返さないためにどうすればよいか」を考えます。

研修から1～2ヶ月後を目途に、改めてフォロー面談を行い、受講者の行動を振り返ります。

社名	ダイヤル・サービス株式会社
代表者	代表取締役 今野由梨
設立	1969年5月1日
従業員	353名(2024年12月現在)
所在地	〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5 九段会館テラス3階 TEL:03-6238-7111(代表) FAX:03-6238-7112
認証取得	■プライバシーマーク 登録番号:第10861003号 初回登録日:2006年10月17日  ■ISMS ISO27001(ISMS) 初回登録日:2016年12月19日 認証登録番号:JP16/080428 情報提供サービス 電話相談サービス ホットラインサービス (外部通報・相談窓口業務)  ■女性活躍推進法に基づく優良企業認定マーク 「えるぼし(三つ星)」認定 認定年月:2021年5月  ■次世代育成支援対策推進法に基づく 「子育てサポート企業認定 「くるみん認定」 認定年月:2023年12月 